

(別紙1)

令和7年度 介護職員等によるたんの吸引研修 不特定(第一号・第二号研修)

● 募集期間及び研修日程

第1回

募集期間： 令和7年4月1日(火) ～ 令和7年4月15日(火)

基本研修(講義)： 令和7年5月15日～27日(土日祝除く9日間)

基本研修(演習)： 令和7年6月12日～19日(6月16日及び土日祝除く5日間)

第2回

募集期間： 令和7年7月22日(火) ～ 令和7年8月8日(金)

基本研修(講義)： 令和7年9月8日～19日(土日祝除く9日間)

基本研修(演習)： 令和7年10月9日～16日(土日祝除く5日間)

実地研修： 基本研修(演習)の修了1か月後以降から開始

● 実施方法及び修了評価基準

【基本研修(講義)】

あらかじめ定めたカリキュラム(別紙2)により9日間で行います。遅刻、早退、欠席があった場合には、当該科目の修了を原則認めません。講義最終日に筆記試験を実施します。なお、筆記試験の内容は、客観式問題(四肢択一)とし、出題数30問、試験時間60分、9割以上で合格となります。不合格の場合、再試験を有料にて実施します。

【基本研修(演習)】

講義を受講し筆記試験を合格した受講者を8人1グループに分け、各グループ5日間で実施します。遅刻、早退、欠席があった場合には、当該科目の修了を原則認めません。演習指導講師による評価を実施し、習得すべき知識及び技能を習得したと判断できれば修了となります。合格に至らなかった場合の再評価および再演習の日程は別途調整します。

【実地研修】

申し込み時に申請のあった施設において実施します。指導及び評価は、原則として、実地研修を行う施設等の実地研修指導看護師が実施し、評価すべき知識及び技能を習得したと判断できれば修了しますが、体制整備及び研修の修了の確認は当組合が行います。

(別紙2)

基本研修 カリキュラム

		不特定の者対象（第一号・第二号研修）			
基本研修	講義	日程	科目または行為	時間数または回数	
		1日目	オリエンテーション	0.5	
			人間と社会	1.5	
			保健医療制度とチーム医療	2	
			安全な療養生活	2	
		2日目	安全な療養生活	2	
			清潔保持と感染予防	2.5	
			健康状態の把握	2	
		3日目	健康状態の把握	1	
			高齢者および障害児・者の喀痰吸引概論	5	
		4日目	高齢者および障害児・者の喀痰吸引概論	6	
		5日目	高齢者および障害児・者の喀痰吸引実施手順解説	8	
	6日目	高齢者および障害児・者の経管栄養概論	5		
	7日目	障害者および障害児・者の経管栄養概論	5		
	8日目	高齢者および障害児・者の経管栄養実施手順解説	8		
救急蘇生法		1回以上			
9日目	筆記試験	1			
	演習	10日目	口腔内のたん吸引	5回以上	
11日目		鼻腔内のたん吸引	5回以上		
12日目		気管カニューレ内部のたん吸引	5回以上		
13日目		胃ろうまたは腸ろうによる経管栄養	5回以上		
14日目		経鼻経管栄養	5回以上		
15日目		予備日	1回以上		
実地研修	科目または行為		回数	1号	2号
	口腔内のたん吸引		10回以上	5行為すべて	(複数可) いずれかを選択
	鼻腔内のたん吸引		20回以上		
	気管カニューレ内部のたん吸引		20回以上		
	胃ろうまたは腸ろうによる経管栄養		20回以上		
	経鼻経管栄養		20回以上		